山形県職員エンゲージメント実態調査・改善支援業務
企画提案審査基準

審査項目		審査の視点	基本点 A	係数 B	配点 A×B
企画内容等評価	基本方針	・本業務の趣旨、目的を十分に踏まえた内容となっているか	5	2	10
	調査内容の設計	・県の組織特性を理解した設問設計で、県の組織状態を適切に把握し、原因分析や改善提案が可能な調査内容となっているか(項目、集計・分析方法等) ・調査の回答率や回答精度を向上させる方策について、具体的な提案がなされているか	5	5	25
	調査の実施	・本調査の意義や重要性について、調査対象者に対し十分な説明ができるか ・調査及び回答方法は誰でも分かりやすく、かつ十分な回答が得られる確実な手法であるか ・調査の実施等に関する職員からの質問や問い合わせについて、対応できる体制となっているか	5	3	15
	調査結果分析・施策提案	・調査結果について、職位や年代等の区分に応じて詳細なデータ分析を行い、特に改善が必要な要素を特定できる仕組みとなっているか ・調査結果は分かりやすく見える化する仕組みが整っており、特別な専門知識がなくても読み解けるよう理解を助けるための工夫がなされているか ・エンゲージメント向上につながるように実効性が高く、かつ十分な数の施策の提案が期待できるか ・施策提案に際し、県が実施している取組の改善・強化につながる提案や、他自治体等の取組で、本県の施策に有用と考えられる関連事例等の提案が期待できるか	5	5	25
業務遂行能力評価	実施体制	・具体的な実施体制が記載されているか ・事業の遂行にあたり、十分な人員体制であるか ・意思決定ルートや各部門責任者の役割は明確か ・本業務を行うための十分な能力を有している者が含まれているか	5	1	5
	スケジュールとプロジェクト管理方法	・契約締結から業務完了まで、適切な項目が記載されたスケジュールとなっているか ・仕様書に示す想定スケジュールと整合がとれている内容となっているか ・無理なく効率的に支援業務を実施できる妥当なスケジュールとなっているか ・課題管理やスケジュール管理の方法が明確か	5	1	5
	過去の実績	・実績に係る自治体の規模、件数等はどの程度か	5	1	5
経費評価	経費の優位性	・事業の遂行に支障のない妥当な経費見積りとなっているか ・公募要領で示す上限額に比して、経費見積りが経済的であるか	5	2	10
配点の合計					100

※配点について
基本点の評価は5段階で行うものとし、採点基準は下表のとおりとする。

採点基準	評価点
非常に優れている	5点
優れている	4点
標準的である	3点
やや劣っている	2点
劣っている	1点